

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒駅前自転車駐車場、生駒駅前第2自転車駐車場、生駒駅前南自転車駐車場			
所在地	駅前：元町1丁目461-1、駅前第2：元町2丁目229-4、駅南：山崎新町144-45			
指定管理者名	公益社団法人生駒市シルバー人材センター	指定期間	開始日	平成3年4月1日
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	令和6年3月31日
選定方法	非公募	評価実施年	最終年度を除く指定管理期間全体	
設置目的	道路の効用の保持及び道路交通の円滑化を図り、あわせて自転車等利用者の利便に資するため			
主な実施事業等	自転車及び自動二輪車の一時利用及び定期利用（1ヶ月及び3ヶ月）			

2 利用実績

利用区分等	単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
生駒駅前自転車駐車場	千円	6,402,300	6,472,180	6,731,785	5,466,450	6,043,560	6,579,220
生駒駅前第2自転車駐車場	千円	1,477,900	1,409,700	1,531,750	1,426,110	1,133,020	1,239,240
生駒駅南自転車駐車場	千円	2,533,150	2,560,010	2,765,790	2,709,920	2,807,495	3,324,650

3 事業収支

		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
収入計	A	10,413,444	10,441,908	11,029,344	9,604,560	9,984,091	11,143,126
指定管理料		0	0	0	0	0	0
利用料金収入		10,413,350	10,441,890	11,029,325	9,602,480	9,984,075	11,143,110
自主事業収入		0	0	0	0	0	0
その他		94	18	19	2,080	16	16
支出計	B	20,008,024	21,631,936	22,079,737	17,676,766	20,585,735	19,770,388
指定事業費		20,008,024	21,631,936	22,079,737	17,676,766	20,585,735	19,770,388
自主事業費		0	0	0	0	0	0
事業収支	A-B	-9,594,580	-11,190,028	-11,050,393	-8,072,206	-10,601,644	-8,627,262

4 管理運営状況評価

<b>有効性：施設の設置目的の達成（施設の目的や特性等に合致した管理運営、市民の平等な利用の確保、利用者の満足度等）</b>	
指定管理者による自己評価	指定管理自転車駐車場施設の設備を有効活用し、各駐輪区画の見直しにより利用者全体にとって利便性や快適性を高めた。またアンケート調査や意見箱の設置、接遇研修の受講などを通じてサービス向上にも努め、自転車駐車場の管理運営を行った。
市の評価	条例で定められた施設の設置目的を達成することはもとより、駐車状況に応じた現場ならではの臨機応変な対応がなされるとともに、駐車場所の配置が高齢者等の交通弱者に配慮されたものとなるなど、現指定管理者ならではの心配りも感じられ、大変評価できるものです。引き続き、提供サービスのさらなる向上に向けて取り組んでください。
<b>効率性：経費の縮減等の効果（経費縮減・収入増加の具体的な取組、効果等）</b>	
指定管理者による自己評価	コロナ禍の影響が残る中、利用者はコロナ前の水準に戻りつつあるが、市民の少子高齢化により自転車駐車場の利用者減が続いているが、少しでも赤字を減らすため、就業人員の削減を行った。しかしながら、昨今の最低賃金の大幅な引き上げによる人件費の高騰が収益面が圧迫されている状況にある。
市の評価	最低賃金が上昇する中での人件費の削減について、継続的に取り組まれています。今後においても、これらの取組を継続されるよう心がけてください。また、毎年実施しているアンケートの結果から、引き続き利用者のニーズにあったサービスを企画・実施されるよう期待するところです。
<b>適正性：適正な施設の管理運営（施設の管理運営の状況、自主事業の取組、安全管理・危機管理体制等）</b>	
指定管理者による自己評価	自転車駐車場内における貴重品や重要な物の保管は必要最低限としており、事故や緊急時には事務局一体となって対応を行っている。また各自転車駐車場の消防設備点検やヘルメットコンパ等の設備も毎年点検を実施し施設の安全管理も適切に行った。

市の評価	各駐車場の消防設備やベルトコンベア等設備の点検についても適時実施し、安全面においても適切に管理されています。今後においても、引き続き継続されるよう心がけてください。
<b>安定性：サービスの安定的な提供（事業収支の状況）</b>	
指定管理者による自己評価	前述の通り、現状の自転車駐車場ではこれ以上の経費削減や収入増加は難しい。引き続き利用者へのサービス向上を基に利用者の増加を図ることによる収入増とすることで、少しでも収支状況の改善を図る。
市の評価	毎年実施される利用者へのアンケートの結果から概ね利用者に満足いただいていると評価できます。少数のニーズも把握し、工夫・改善できることから取り組むようにしてください。このほかにも、利用者のさらなる増加につながるような複数の工夫・企画を期待するところです。

## 5 総合評価（指定管理期間全体を通じた管理運営に対する評価）

指定管理者による自己評価	利用者の減少が進む中で、人件費の増加等による避けられない支出増がある。現状の自転車駐車場では利用料金を見直す以外には収支を改善する方法は見当たらないと考えられる。
市の評価	区画の活用に関する臨機応変な対応等、利用の確保に配慮されていることは高く評価できます。引き続き経費の節減に精力的に取り組まれるとともに、利用者のニーズを把握し、提供サービスの質の向上や苦情等への早急な対応・改善によって、少しでも利用者の増加につなげることができるよう期待するところです。